

靜宜大學九十九學年度轉學生招生考試試題

系級：日本語文學系二年級

科目：日本語文(一)

一、選擇題。五十題，每題兩分，請依照題號填入正確答案。

問題1 下線部の漢字には正しい読み方を、ひらがなには正しい漢字をそれぞれ選びなさい。

外国人にとって日本人の家庭を(1)ほうもんしたり(2)とまったりすることは日本の生活(3)しゅうかんを知り、文化を(4)経験するよい(5)きかいである。まず、玄関では靴を(6)ぬぎ、そろえてから部屋に入る。ほとんどの家には畳を(7)敷いた和室がある。和室の(8)床の間には(9)生け花や墨で描かれた絵などが(10)飾ってある。和室は(11)ふだんは(12)客間などとして使われているが、押入れからふとんを出して敷けば寝室にもなる。これは和室を(13)ゆうこうに使うための(14)工夫と言える。食事の(15)作法やお風呂の入り方など、決まりも多いので、わからないことがあったら遠慮なく聞いてみるとよい。

- | | | | | |
|----------|------------|------------|-----------|------------|
| 1. ほうもん | (A) 方門 | (B) 訪門 | (C) 方間 | (D) 訪問 |
| 2. とまったり | (A) 止まったり | (B) 停まったり | (C) 泊まったり | (D) 留まったり |
| 3. しゅうかん | (A) 週間 | (B) 習慣 | (C) 集間 | (D) 衆慣 |
| 4. 経験 | (A) きょうけん | (B) きょうかん | (C) けいけん | (D) けいかん |
| 5. きかい | (A) 貴会 | (B) 機械 | (C) 機会 | (D) 器械 |
| 6. ぬぎ | (A) 履ぎ | (B) 脱ぎ | (C) 掃ぎ | (D) 抜き |
| 7. 敷いた | (A) おいた | (B) ついた | (C) ふいた | (D) しいた |
| 8. 床の間 | (A) ゆかのあいだ | (B) とこのあいだ | (C) ゆかのま | (D) とこのま |
| 9. 生け花 | (A) いけばな | (B) なまけばな | (C) せいけばな | (D) しょうけばな |
| 10. 飾って | (A) はなって | (B) かざって | (C) きどって | (D) おごって |
| 11. ふだん | (A) 負断 | (B) 普断 | (C) 普段 | (D) 不段 |
| 12. 客間 | (A) きやつかん | (B) きゃくかん | (C) きゃくま | (D) かくま |
| 13. ゆうこう | (A) 有効 | (B) 有功 | (C) 友好 | (D) 友項 |
| 14. くふう | (A) こうぶ | (B) こうふう | (C) くぶ | (D) くふう |
| 15. 作法 | (A) さくほう | (B) さほう | (C) さくぼう | (D) さぼう |

問題2 _____に入れるのに最も適当なものを選びなさい。

16. ある調査によると、日本人は伝統文化や自然を_____に思っているようだ。
(A) いかり (B) なやみ (C) ほこり (D) のぞみ
17. 能、狂言など伝統文化と言われるものの_____は室町時代に生まれた。
(A) およそ (B) ほとんど (C) めいめい (D) あんまり
18. 日本語には漢字、ひらがな、カタカナの三_____の文字が使われている。
(A) 段階 (B) 項目 (C) 単位 (D) 種類
19. 部屋の中では帽子をとるのが_____だ。
(A) プレゼント (B) アクセント (C) エチケット (D) テキスト
20. ふろしきは_____の一枚の布で、どんな形のものでも美しく包むことができる。
(A) 長方形 (B) 三角形 (C) 正方形 (D) 円形
21. 江戸時代は、武士を_____とする身分制度の厳しい時代だった。
(A) 頂上 (B) 頂点 (C) 最初 (D) 最後

靜宜大學九十九學年度轉學生招生考試試題

系級：日本語文學系二年級

科目：日本語文(一)

22. A: あの、これ、_____ものですが、召し上がってください。

B: いつもすみません。

(A) うれしい (B) おいしい (C) いけない (D) つまらない

23. A: 日本では、正月には何百万人もの人が神社やお寺に行くそうですね。

B: ええ。_____それは信仰というより年中行事なんですよ。

(A) それでは (B) あるいは (C) けれども (D) すると

問題3 次の説明に最もあう言葉を選びなさい。

24. 神社やお寺に神や仏を拝みにいくこと。

(A) お守り (B) お頼り (C) お祭り (D) お参り

25. 自分のことを低く、遠慮していうこと。

(A) 謙遜する (B) 反省する (C) 緊張する (D) 意識する

問題4 ()には何を入れますか。(A)・(B)・(C)・(D)から、一番いいものを選びなさい。

26. 忙しくて、本を読む()がありません。

(A) やすみ (B) とも (C) ところ (D) ひま

27. ()をかぶっている人が王さんです。

(A) めがね (B) ぼうし (C) くつした (D) とけい

28. 私は毎月、雑誌を()買います。

(A) にほん (B) にまい (C) にさつ (D) にだい

29. 髪がぬれているので、()を貸してください。

(A) ドライヤー (B) ライター (C) フォーク (D) スイッチ

30. 山田: 宿題がたくさんあったから、昨夜は寝ませんでした。

田中: それは()でしたね。

(A) もちろん (B) ほんとう (C) たいへん (D) どうか

31. 十時になりました。()試験を始めます。

(A) では (B) でも (C) どうも (D) それから

32. 「かぜなので、今日は早く帰ります。」

「そうですか。()。」

(A) がんばって (B) ごちそうさま (C) おかえり (D) おだいじに

33. 「すみません、郵便局はどこですか」

「あの()のうしろです。」

(A) ビール (B) ビル (C) ビン (D) ピン

34. ()野菜を切ります。それから、肉を煮ます。

(A) はじめに (B) はじめて (C) はじめから (D) はじめる

35. この部屋は人が()いて、暑いです。

(A) たいへん (B) おおきく (C) おおぜい (D) とても

靜宜大學九十九學年度轉學生招生考試試題

系級：日本語文學系二年級

科目：日本語文(一)

問題5 次の文の()には何を入れますか。(A)・(B)・(C)・(D)から、一番いいものを選びなさい。

客：すみません。あのかばんが見たいです。(36)。

店員：はい、わかりました。(37)。

客：あのまるいかばんの隣です。

店員：これですか。

客：いいえ、それじゃなくて、黒いのです。

店員：ああ、これですね。

客：はい、それです。それは(38)ですか。

店員：35000 円です。

客：35000 円ですか。ちょっと高いですね。(39)。すみません。

店員：いいえ。(40)。

36. (A) とります (B) とりましょうか
(C) とってもいいですか (D) とってください
37. (A) どのかばんですか (B) それもかばんですか
(C) あれはかばんですか (D) このかばんはありませんか
38. (A) なん (B) いくつ (C) どれ (D) いくら
39. (A) じゃ、そうしましょう (B) じゃ、これにします
(C) じゃ、けっこうです (D) じゃ、わかりました
40. (A) こちらへどうぞ (B) またどうぞ
(C) まだですか (D) ちがいます

問題6 次の文の()には何を入れますか。(A)・(B)・(C)・(D)から、一番いいものを選びなさい。

私は昨夜から気持ちが悪くて(41) 食べられません。今日、(42) へ行って、薬を(43)。朝と昼と夜に、二つずつ飲みます。(44) は、明日(45) 来てくださいと言いました。

41. (A) なにか (B) なにも (C) なんでも (D) なにを
42. (A) びょういん (B) びょういん (C) ひょういん (D) よういん
43. (A) くれました (B) あげました (C) もらいました (D) 取りました
44. (A) きしゃ (B) ししゃ (C) いしゃ (D) ひしゃ
45. (A) また (B) まだ (C) たまに (D) ただ

(第四頁尙有試題)

靜宜大學九十九學年度轉學生招生考試試題

系級：日本語文學系二年級

科目：日本語文(一)

問題7 次の文の()には何を入れますか。(A)・(B)・(C)・(D)から、一番いいものを選びなさい。

鈴木：先週の日曜日、(46) 行きましたか。

友達：学校の(47) がありました。鎌倉へ行きました。

鈴木：みんな行きましたか。

友達：ええ。(48)。

鈴木：そうですか。鎌倉で何をしましたか。

友達：お寺を見ました。写真を撮りました。(49) おべんとうを食べました。

鈴木：何か買いましたか。

友達：はい、(50) を買いました。

- | | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|--------------|
| 46. (A) どこを | (B) どこが | (C) どこで | (D) どこか |
| 47. (A) りゅうこう | (B) りょうこ | (C) りょうこう | (D) りょこう |
| 48. (A) だれも行きました | (B) だれも行きませんでした | (C) だれも休みませんでした | (D) だれも休みました |
| 49. (A) それから | (B) それでも | (C) それで | (D) それも |
| 50. (A) おみやげ | (B) おみやげ | (C) おにやけ | (D) おにやげ |